



特別授業で世界を学ぶ

1年生でグローバル人材育成講演会

10月24日(月)、テラ・ルネッサンス(認定NPO法人)の佐々木純徹さんを講師にお招きして、1年生の生徒対象にグローバル人材育成講演会を実施しました。佐々木さんは自衛隊勤務時代に南スーダンのPKO(国連平和維持活動)の経験があり、それを契機として現在アフリカで元子ども兵の支援活動や日本の学校で今回のような講演をされている方です。

佐々木さんの口調はとても穏やかだったので、その内容は戦争の生々しい現実を伝えるものでした。子ども兵が生まれる原因、そもそもなぜアフリカで戦争や紛争が絶えないのかなどについて、1年生にも分かりやすい言葉を使って話して下さいました。生徒たちは佐々木さんの質問によく答えたり、熱心にメモを取ったりしながら真剣に聴いていました。講演後、佐々木さんから「こんなに質問に答えてくれる学校はめったにありません。とても嬉しかったです。」という言葉をいただきました。



元子ども兵のインタビュー映像を視聴しました



レアメタル
(争いのもととなっている鉱物資源の一つ)

私は佐々木さんのお話を聞いて、初めて知ったことがたくさんありました。子ども兵は聞いたことがありました。でも、どうい生活を送っているかは知りませんでした。突然誘いかされたり、自分の帰る家をなくされ、自分の母を傷つけたりするのは本当に悲しいと思います。自分と同じ思いをしている子を傷つけるのも私は絶対にしたくないです。もし(家に)帰れたとしても、偏見や役立たずなどと言われるのは恐いです。でも、元子ども兵を3年間かけて教育する場所があってすごいと思いました。月収が上がったり、周りとの関係も少しは良くなったりする。すごいなと思いました。

私は、「一人一人の力は微力でも無力じゃない。」という言葉が好きです。ダイヤほしさに戦いをしても奪った物は使いたくない、そんなことを思った人、一人が行動をして戦いがなくなるのもすごいと思います。

私にできること。事実を知ること。できることをする(行動)。周りに伝えること。まずは一つでもいいので挑戦してみたいと思います。できないことがあったとしても、何かできることが自分にもあると思ってがんばりたいと思います。私はこのお話を聞いてたくさん知って、たくさん考え感じる事ができました。これらのことをこれからの生活に生かしていきたいです。大切なお話をしていただきありがとうございました。(佐藤詩星)

今日、佐々木さんのお話を聞いて、世界にはまだ戦争が続いていること、25~30万人の子どもが兵士になって、学校に行くかわりに戦いに行っていることにすごく心が痛くなりました。子ども兵になった子どもは、襲撃に会い、誘拐され、自分の家族を殺したり、殴る蹴るなどの暴行を受けたり、戦いに連れて行かれるなど様々なことに怖さや苦しみを持っていたことがとても分かってきました。

経験した人の話を聞いても、顔の表情やふるえる声で当時の様子がとても心の中で浮かんできました。戦争をなくすためにみんなと協力して、活動していきたいと思いました。(土橋奈都美)

授業参観・学年PTA、進学説明会への出席ありがとうございました

11月2日(水)、2年ぶりとなる授業参観を実施しました。全学年とも「みんなでとんだ」という、学級担任による道徳授業(ふれあい道徳)でした。大縄跳びにまつわる学級の出来事を動画で視聴して、「あべちゃん(軽度の知的障害をもつ生徒)と一緒に跳ぶか応援してもらおうか」、「そもそもあべちゃんはどう思っているのか」などについて、自分で考えたり友達と対話したりしました。「集団が団結するため大切なことは何か」を深く考える授業になりました。



2年生の授業の感想より

- 一人じゃできないことでも仲間がいればできることのすごさを感じました。お互いのことを信じていなければみんなが頑張ろうと思えなかつただろうなと思いました。仲間というものはすごいです。(原 紗希)
- 私は、誰か一人のことを勝手に決めるのではなく、クラスの皆で話し合っただけで決めることが大事だと思いました。「One for all, all for one」。一人は皆を皆は一人を信じることも団結の一つだと思いました。(山田美緒)
- 僕は、今日の授業で団結という言葉を知ってから、野球の試合や学校の行事でみんなで団結して困難をのりこえていきたいと思いました。自分の意見だけでなく、みんなの意見も聞かないとダメだと分かりました。(古川颯人)

交通教室・SNSの指導 10/31(月)

校区内の危険箇所の写真を見ながら、「『止まれ』では必ず一旦停止」、「並進は禁止」など現状に合わせた交通指導をしました。また、ネットパトロールから指摘があった本校の具体例を紹介し、SNSを使用する場合は「個人情報漏洩」、「著作権・肖像権の侵害」にくれぐれも注意するよう指導しました。

3年ダンス・マット運動演技会 和気あいあいとした良い雰囲気 10/31(月)

3年生の保健体育の授業では9月下旬からダンス・マット運動の創作に取り組んできました。そのまとめとしての発表会が行われるということで、生徒たちから招待を受けたので見に行きました。「表現活動なので恥ずかしがってもじもじするのはないだろうか」と思いながら体育館へ行ったところ、実際に目にしたのは自分たちで創作したダンスとマット運動をグループで協力しながらのびのびと演技する生徒の姿でした。何より楽しそうで、とても良い雰囲気でした。



返信ありがとうございました

- 久しぶりにそろっての子どもたちの顔を見ましたが、成長して「誰だっけ?」とお母さんたちに聞いたりしました。それぐらい久しぶりに顔を見れてうれしかったです。何より、娘が「終わった!!」と帰宅して見せてくれた笑顔が一番うれしかったです。やり遂げた達成感を味わえたようです。2年間ズームの参観でした。やはり体育館で見る合唱コンクールは最高でした。1年生の声の大きさ、2年生のハーモニー、3年生の完成された合唱、感動して思わず涙が出ました。(3年保護者)
- 素晴らしい文化発表会に参加できて嬉しかったです。保護者席に座っていると、どの生徒さんも笑顔で会釈したり手を振ったりと、温かみを感じました。男女関係なく仲良く学校生活を皆送れていると伝わってきました。いつも先生方にお世話になり感謝しています。(3年保護者)
- モザイクアートは息をのむほどの美しさでした。合唱コンクールは3年生だから金賞……というわけではなく、伴奏のテクニック、指揮者とのアイコンタクト、そしてコーラスの素晴らしさ……とても感動しました。とても有意義な1日でした。(3年保護者)